

1. 手置き原稿読み取り手段による手置き原稿読み取りモードとADF原稿読み取り手段によるADF原稿読み取りモードとを有する画像読取装置であって、読み取るべき原稿が、前記手置き原稿読み取りモードと前記ADF原稿読み取りモードとのいずれのモードにあるかを検出する読み取りモード検出手段と、

前記読み取りモード検出手段によって、前記読み取るべき原稿が、前記ADF原稿読み取りモードにあると検出されたときに、前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度を所定の読み取り速度に設定する第1の読み取り速度設定手段と、

前記読み取りモード検出手段によって、前記読み取るべき原稿が、前記手置き原稿読み取りモードにあると検出されたときに、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度を該手置き原稿読み取り手段による読み取り結果に画像振動の発生を抑えるに足る速度に設定する第2の読み取り速度設定手段と、

を具備する画像読取装置。

2. 前記第2の読み取り速度設定手段は、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度を該手置き原稿読み取り手段による読み取り結果に画像振動の発生を抑えるに足る速度とするために、前記手置き原稿読み取り手段に用いられる走査キャリッジの移動速度として該走査キャリッジの残留振動を抑制可能な速度に設定することを特徴とする請求項1に従う画像読取装置。

3. 前記第2の読み取り速度設定手段は、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度を該手置き原稿読み取り手段による読み取り結果に画像振動の発生を抑えるに足る速度とするとともに、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り結果を所定の速度で同時プリントするプリンタ本体のプリント動作を保証するに足る速度に設定することを特徴とする請求項1に従う画像読取装置。

4. 前記第2の読み取り速度設定手段は、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度を該手置き原稿読み取り手段による読み取り結果に画像振動の発生を抑えるに足る速度とするとともに、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り結果を所定の速度で同時プリントするプリンタ本体のプリント動作を保証する

に足る速度とするために、前記手置き原稿読み取り手段に用いられる走査キャリッジの移動速度として該走査キャリッジの残留振動を抑制可能な速度に設定することを特徴とする請求項1に従う画像読取装置。

5. 手置き原稿読み取り手段による手置き原稿読み取りモードとADF原稿読み取り手段によるADF原稿読み取りモードとを有する画像読取方法であって、

読み取るべき原稿が、前記手置き原稿読み取りモードと前記ADF原稿読み取りモードとのいずれのモードにあるかを検出するステップと、

前記読み取るべき原稿が、前記ADF原稿読み取りモードにあると検出されたときに、前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度を所定の読み取り速度に設定するステップと、

前記読み取るべき原稿が、前記手置き原稿読み取りモードにあると検出されたときに、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度を該手置き原稿読み取り手段による読み取り結果に画像振動の発生を抑えるに足る速度に設定するステップと、

を具備する画像読取方法。

6. 手置き原稿読み取り手段による手置き原稿読み取りモードとADF原稿読み取り手段によるADF原稿読み取りモードとを有する画像読取装置であって、

読み取るべき原稿が、前記手置き原稿読み取りモードと前記ADF原稿読み取りモードとのいずれのモードにあるかを検出する読み取りモード検出手段と、

前記読み取りモード検出手段によって、前記読み取るべき原稿が、前記ADF原稿読み取りモードにあると検出されたときに、前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度を所定の読み取り速度に設定する第1の読み取り速度設定手段と、

前記読み取りモード検出手段によって、前記読み取るべき原稿が、前記手置き原稿読み取りモードにあると検出されたときに、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度を前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度よりも遅く設定する第2の読み取り速度設定手段と、

を具備する画像読取装置。

7. 前記第2の読み取り速度設定手段は、前記手置き原稿読み取り手段による

読み取り速度を前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度よりも遅くして該手置き原稿読み取り手段による読み取り結果に画像振動の発生を抑えるに足る速度とするために、前記手置き原稿読み取り手段に用いられる走査キャリッジの移動速度として該走査キャリッジの残留振動を抑制可能な速度に設定することを特徴とする請求項6に従う画像読取装置。

8. 前記第2の読み取り速度設定手段は、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度を前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度よりも遅くして該手置き原稿読み取り手段による読み取り結果に画像振動の発生を抑えるに足る速度とするとともに、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り結果を所定の速度で同時プリントするプリンタ本体のプリント動作を保証するに足る速度に設定することを特徴とする請求項6に従う画像読取装置。

9. 前記第2の読み取り速度設定手段は、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度を前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度よりも遅くして該手置き原稿読み取り手段による読み取り結果に画像振動の発生を抑えるに足る速度とするとともに、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り結果を所定の速度で同時プリントするプリンタ本体のプリント動作を保証するに足る速度とするために、前記手置き原稿読み取り手段に用いられる走査キャリッジの移動速度として該走査キャリッジの残留振動を抑制可能な速度に設定することを特徴とする請求項6に従う画像読取装置。

10. 手置き原稿読み取り手段による手置き原稿読み取りモードとADF原稿読み取り手段によるADF原稿読み取りモードとを有する画像読取方法であって、読み取るべき原稿が、前記手置き原稿読み取りモードと前記ADF原稿読み取りモードとのいずれのモードにあるかを検出するステップと、

前記読み取るべき原稿が、前記ADF原稿読み取りモードにあると検出されたときに、前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度を所定の読み取り速度に設定するステップと、

前記読み取るべき原稿が、前記手置き原稿読み取りモードにあると検出されたときに、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度を前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度よりも遅く設定するステップと、

を具備する画像読取方法。

1 1. 手置き原稿読み取り手段による手置き原稿読み取りモードとADF原稿読み取り手段によるADF原稿読み取りモードとを有する画像読取装置であって、読み取るべき原稿が、前記手置き原稿読み取りモードと前記ADF原稿読み取りモードとのいずれのモードにあるかを検出する読み取りモード検出手段と、前記読み取りモード検出手段によって、前記読み取るべき原稿が、前記手置き原稿読み取りモードにあると検出されたときの前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度と、前記ADF原稿読み取りモードにあると検出されたときの前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度とを変更する読み取り速度変更手段と、

を具備する画像読取装置。

1 2. 前記読み取り速度変更手段は、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度を前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度から変更して該手置き原稿読み取り手段による読み取り結果に画像振動の発生を抑えるに足る速度とするために、前記手置き原稿読み取り手段に用いられる走査キャリッジの移動速度として該走査キャリッジの残留振動を抑制可能な速度に設定することを特徴とする請求項1 1に従う画像読取装置。

1 3. 前記第2の読み取り速度設定手段は、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度を前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度から変更して該手置き原稿読み取り手段による読み取り結果に画像振動の発生を抑えるに足る速度とするとともに、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り結果を所定の速度で同時プリントするプリンタ本体のプリント動作を保証するに足る速度に設定することを特徴とする請求項1 1に従う画像読取装置。

1 4. 前記第2の読み取り速度設定手段は、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度を前記ADF原稿読み取り手段による読み取り速度から変更して該手置き原稿読み取り手段による読み取り結果に画像振動の発生を抑えるに足る速度とするとともに、前記手置き原稿読み取り手段による読み取り結果を所定の速度で同時プリントするプリンタ本体のプリント動作を保証するに足る速度とするために、前記手置き原稿読み取り手段に用いられる走査キャリッジの移動速度

として該走査キャリッジの残留振動を抑制可能な速度に設定することを特徴とする請求項 1 1 に従う画像読取装置。

1 5 . 手置き原稿読み取り手段による手置き原稿読み取りモードと A D F 原稿読み取り手段による A D F 原稿読み取りモードとを有する画像読取方法であって、

読み取るべき原稿が、前記手置き原稿読み取りモードと前記 A D F 原稿読み取りモードとのいずれのモードにあるかを検出するステップと、

前記読み取りモード検出手段によって、前記読み取るべき原稿が、前記手置き原稿読み取りモードにあると検出されたときの前記手置き原稿読み取り手段による読み取り速度と、前記 A D F 原稿読み取りモードにあると検出されたときの前記 A D F 原稿読み取り手段による読み取り速度とを変更するステップと、

を具備する画像読取方法。